



アメリカシロヒトリは早めに駆除を

アメリカシロヒトリは、サクラ、カキ、クワなどの樹木や、庭木に大きな被害を与えるヒトリガ科の害虫です。周りに迷惑を掛ける前に樹木所有者が責任を持って駆除し、大切な緑を守りましょう。

■駆除方法

発生の初期は、樹木の葉にクモの巣状の糸を張り、その中に幼虫が集まっています。頻繁に樹木を見て回り、幼虫が巣の中にいるうちに枝葉ごと切り取ったら、中身の見える袋に入れて燃やせるごみの日に出して処分しましょう。※枝は、おおむねバットの持ち手部分の太さ以下、長さ60センチ以下にカットしてください



▲クモの巣状の糸を張り、中に幼虫が集まっている様子

■防除および駆除のための道具を貸し出しています

市では、家庭用薬剤噴霧器と高枝ばさみを無料で貸し出しています。本館生活環境課または各総合支所市民生活係の窓口でお申し込みください。

※薬剤は配布していません。各自で購入してください

■業者で薬剤駆除を行っています

左記の業者では、有料で薬剤駆除を行っています。
。花巻市森林組合(☎41-4555)
。三和薬肥(☎24-7206)
。(有)ラット・センター(☎22-4347)

【問い合わせ】

▽本館生活環境課(☎41-3544)
▽各総合支所市民生活係
大 迫(☎41-3126)
石 鳥 谷(☎41-3446)
東 和(☎41-6516)

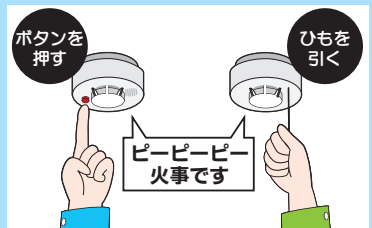


住宅用火災警報器の点検を定期的に行いましょう

【問い合わせ】
消防本部予防課(☎22-6123)

■住宅用火災警報器の設置は義務です

市では、花巻市火災予防条例により全ての住宅に住宅用火災警報器の設置を義務付けています。まだ設置していない住宅は、早期に設置し、自分の住まいと命を守りましょう。



◀代表的な点検方法



電池切れのお知らせ例▶

いざというときに熱や煙を有効に感知できるよう、家庭に設置している住宅用火災警報器の点検を年2回以上実施しましょう。

■点検方法

取扱説明書に記載された方法で点検してください。代表的な方法は「ひもを引く」「ボタンを押す」です。正常な場合、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。機種によっては、電池切れが近づくと、数秒おきにアラーム音が継続して鳴るものや、電池切れのメッセージ、表示灯の点滅で知らせるものもあります。

■交換の目安は10年

設置から10年以上が経過すると、内部の電子部品が劣化します。本体に記載されている製造年を確認し、10年が経過していたら、新しいものに交換しましょう。

市民生活コーナー

意図しないリボ払いに注意！

■どんなトラブルがあるの？

○解約したクレジットカードの請求がきたので不信に思い、カード会社に尋ねると「リボ払いになっており残額がある。支払う必要がある」と言われた。知らずにリボ払いになっていたことが納得できない

■注意することは？

○リボ払いは設定した一定額を毎月払う方法です。月々の支払いを抑えられますが、支払いが長期化し、手数料がかさむなどの点に注意が必要です。初期設定で支払い方法がリボ払いになっているカードや、リボ

払い専用カードもあるため、申込時にはよく確認しましょう

■困ったときは？

○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ相談しましょう

COLUMN:Health

健康コラム

免疫ってなんだろう

新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症から身を守るためには、免疫力を高めることが大事と盛んに言われていますが、そもそも免疫ってなんでしょう。

●異物から体を守る！

免疫を一言で説明すると「異物から体を守るしくみ」です。細菌やウイルスが体内に侵入(感染)し、増殖(発病)しようとする、免疫細胞が抑え込みに入ります。免疫力が十分に働けば感染しても発病せず、逆に抑え込み切れないときに発病に至ります。万が一、発病しても、発熱などの免疫反応で病原体を撃退してくれます。この一連の機能は子どもから高齢者まで、誰にでも生まれながらに備わっているものです。

●生活習慣と免疫力

免疫力を高める方法として、特定の病原体にはワクチン接種が有効ですが、万能ではなく発病してしまうこともあります。病の重症度を左右するのは個人の免疫力。さまざまな感染症で、高齢になればなるほど発病や重症化の危険性が高いのは、加齢の影響だけでなく、生活習慣病などの基礎疾患が免疫力に影響するからといわれています。

免疫は誰もが持っている防御機能。これを生かすも殺すも自分次第ということです。無関係に思われがちですが、健康的な生活を送ることや、基礎疾患をしっかりと管理することは免疫力を維持する重要なポイントになるのです。



【問い合わせ】健康づくり課(☎23-3121)

地域おこし協力隊が着任しました

5月1日に地域おこし協力隊として着任した川村隊員を紹介します。



名前 かわむら れい
前住所 北海道札幌市
着任地域 東和地域
活動テーマ 田瀬湖周辺観光施設を中心とした地域活性化

私はこれまで全国各地を転々としてきたため、特段「ふるさと」というものを持っていませんでしたが、初めて花巻を訪れた際、なぜか帰ってきたような、懐かしい感覚になりました。すぐ花巻が大好きになり、ここで活動したい、もっと知りたい！ と思い志望いたしました。

最近ではアートや農ある暮らしに興味を持ち、北海道でもそれらに関する活動をしてきましたので、その経験を生かし、田瀬湖を中心に地域を盛り上げていきたいと考えています。花巻にずっとある魅力を大切にしつつ、新しい魅力も創出することができればと考えていますので、よろしくお願いします。